

本学学生が、国スポ大津市競技別リハーサル大会 バトミントン競技において、「健康しが」ブースに出展しました。

2024年11月17日（日）、滋賀ダイハツアリーナ（滋賀県大津市）で行われた、わたSHIGA 輝く国スポ 大津市競技別リハーサル大会 バトミントン競技において、本学の課外活動団体「救急医療研究サークル SALSA」に所属する本学医学部学生が、滋賀県健康医療福祉部「健康しが」ブースに、心肺蘇生の体験コーナーを出展しました。

体験コーナーの概要

★体験コーナーを訪れた方々に対し、「医療従事者ではない方が、人が倒れた場面に遭遇した際、どう対応するべきか」について、心肺蘇生訓練用マネキン（レサシアン）およびAEDを各2台用い、胸骨圧迫による心肺蘇生の方法やAEDの正しい使い方など、一次救命処置に関する知識や技術についてレクチャーを行いました。



★競技を観戦に来られた方々、大会関係者の方々など、老若男女問わず幅広い年代の皆さまに体験コーナーを訪れていただき、「心肺蘇生の方法およびAEDの重要性、特にAEDの使用によって救命率が大きく上がることの周知・啓発」という出展の目的を達成することができました。



～今後も地域の皆さまとの交流を通して、
正しい一次救命処置の方法をさらに普及していきます～